



齋藤健 経済産業大臣



鈴木俊一 財務大臣



新藤義孝 内閣府特命担当大臣
(経済財政政策)



武見敬三 厚生労働大臣

来賓挨拶



岸田文雄 内閣総理大臣

Keidanren



定 時
総 会

2024年5月31日



今こそデフレから完全脱却し、 成長と分配の好循環を実現する

5月31日、2024年度の経団連定時総会を開催し、会場に300人、オンラインで150人が参加した。総会では、新副会長の選任を含む新体制を決定するとともに、2023年度事業報告および決算が報告されたほか、2024年度事業方針および収支予算を承認した。総会後に開かれた記念パーティーには、政界、経済界、各国大使館などから500人超が出席した。





総会後の記者会見（会長と新副会長）：左から兵頭誠之・住友商事会長、長澤仁志・日本郵船会長、十倉会長、高島 誠・三井住友銀行会長、吉田憲一郎・ソニーグループ会長



十倉雅和会長は、定時総会後に新任の副会長4人と共に記者会見を行った。この中で、2040年に向けたわが国経済社会ビジョン「Future Design 2040」（仮称）について、人口減少や資源制約などの課題を克服し、科学技術の力で日本を豊かにするとともに、その技術やノウハウを世界に提供するための検討方向を説明した。このほか、新たに選任された4人の副会長がそれぞれ経団連活動への抱負などを語った。

